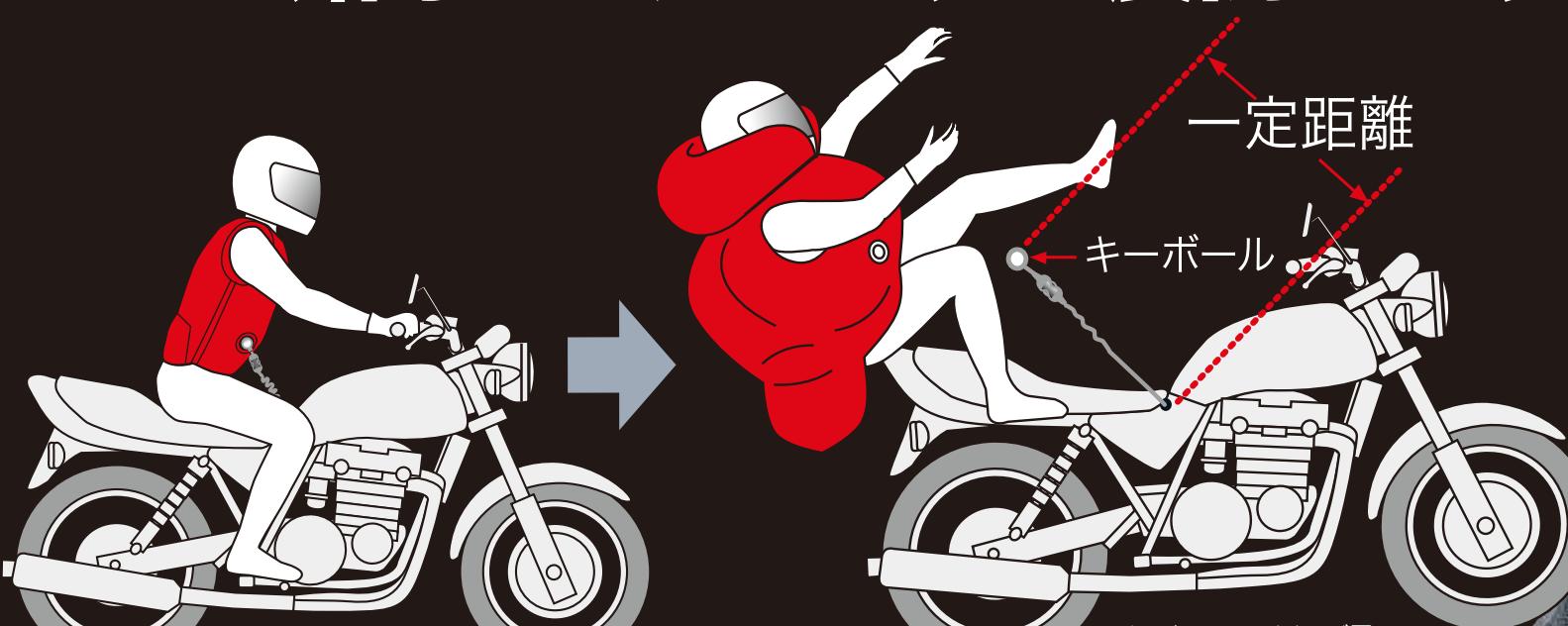


hit-air
SHOCK BUFFERING SYSTEM

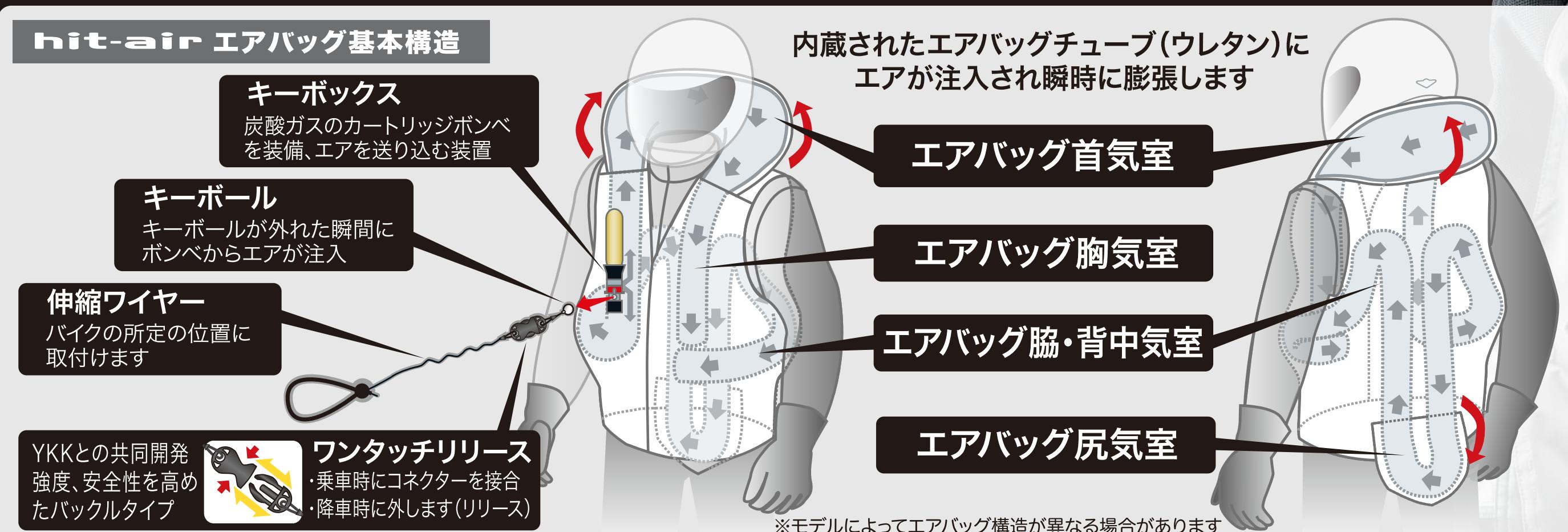
airbag system

バイクからライダーが飛ばされた瞬間にエアバッグが展開します！

ウェアやハーネスに内蔵されたエアバッグが転倒・追突などによってライダーがバイクから《一定の距離》離れた瞬間にキーボールが抜けキーボックスが作動しエアバッグが膨らみます。キーボックスが作動すると、カートリッジボンベより炭酸ガス(CO₂)が首、背中、胸、尻などのエアバッグ気室に送り込まれ、人体への衝撃を緩和します。



Shock-buffering protection system 衝撃緩和保護システム



着用するエアーバッグ

hit-airエアバッグは、上衣として着用下さい。

エアバッグはバイクと伸縮ワイヤーで接合して使用します、必ず上着として使用ください。伸縮ワイヤーは予めバイクの所定の位置に長さを調節して取付けます。

伸縮ワイヤー
(標準装備)

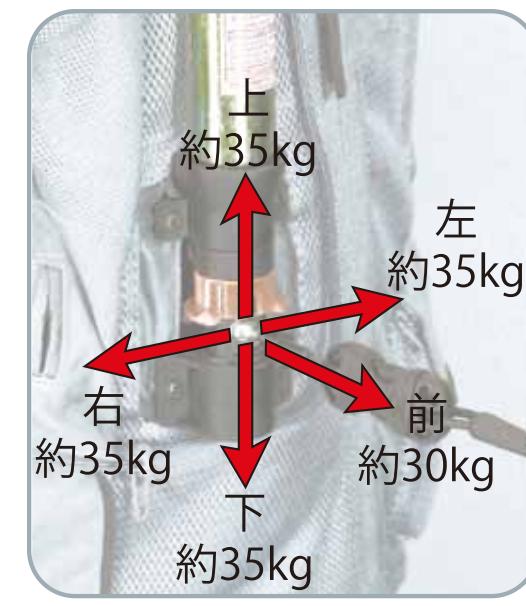


伸縮ワイヤーを付けたまま降車しても…

キーボールが抜けるには約20~35kgの張力が必要になります。そのため、降車時のワンタッチコネクターの外し忘れに気付く様になっています。

立ちゴケの時などは、30kg以上の張力がかかる場合があり展開してしまいますのでご注意下さい。

30kg
張力



走り出す前にワンタッチリリースを接合！

走行前にワンタッチリリースをシートベルト感覚で接合します、接合はバイクに股がった状態で行ってください。



安全性を実証する確かなデータ

エアバッグ式プロテクターの様々なテストを実施し、安全性を追求しています。

背部落下試験



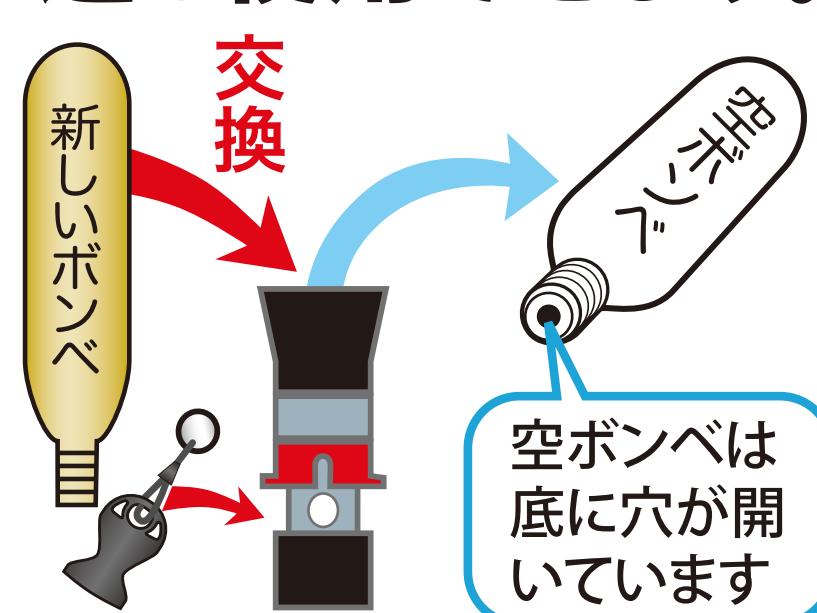
頸部打撃試験



エアバッグが展開しても繰り返し使用できます。

エアバッグ展開後にジャケットに損傷が無ければ、CO₂カートリッジボンベを交換して、繰り返し使用することができます。

※一度作動したカートリッジボンベは使用できません。空ボンベは底に穴が開いています。
※ヒットエアージャケットにはマニュアル、再生用工具ツールが附属されています。



S-SYSTEM エアバッグ展開時間スピードアップ！

Sシステムは、キーボックス(エアバッグ起動装置)に改良を加え、エアバッグ作動から膨張までの展開時間を短縮。



Sシステム	展開時間	約0.25秒
通常システム	展開時間	約0.5秒

世界に認められた技術と性能、"Japan Protection Technology"の安全と信頼を世界へ…

hit-airエアバッグシステムの安全性と信頼性が評価され日本の白バイ隊をはじめ、フランス憲兵隊やスペイン、トルコ、中国の警察など様々な国や地域で採用されています。hit-airエアバッグジャケットは現在25カ国以上で販売されています。



安全に安心してご利用いただくために、hit-airエアバッグ製品のアフターサービスを随時実施しております、お気軽にお問い合わせください